

一般質問通告書（平成30年12月定例市議会）

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
1	伊藤 淳	1. 地域包括ケアシステムの深化・推進について 2. 認知症施策について 3. 公共交通の利便性の向上について	(1) 生活支援サービスの体制整備の進捗状況と今後について教えてください。 (1) 家族による支援を受けることが困難な独居高齢者が認知症となった時に、その在宅生活を支援するための取り組みについて教えてください。 (1) 県内自治体の中には、公共交通空白地域での住民主体の移動支援が始まっているところがあり、公共交通を補完するものとなっている様です。公共交通の利便性の向上の観点から、地域振興協議会などとの関係について教えてください。		
2	河野 巧	1. 自治会統合について 2. 森林行政について 3. うすきプロジェクトの成果とその後について	少子化、高齢化、若者転出により過疎が進んでいるなか、特に区長（自治会長）の仕事が増える事により区長を受けたくない方が増えていると聞きます。その理由として自治組織に加盟する人数の減少や地区民からの陳情や要望の取りまとめを市に提出する作業、市主催行事及び市関連行事への動員や金銭を伴う寄付やチケット販売などが考えられます。また、そういった仕事があることで地域に帰らないことを選択する若い方も多いと聞きます。そういった観点から、自治会の統合および区長の役割、地域パートナーの役割について市の考え方をお聞きします。 (1) 市が考える自治会運営の中での区長の役割について (2) 自治会統合による区長の仕事量の削減について (3) 地域パートナーを活用した自治会運営について 地域の森林や山林を開発（伐採）する市外の業者やいつのまにか近隣の土地がどこの誰だかわからない方に売られてしまつて不安といった声を聞くようになりました。国では来年4月1日より施行される森林経営管理法により市町村による森林の経営管理がスタートします。しかし、そもそも所有者や境界線も曖昧なものが多くあると聞くことから所有者の確定や境界線の確定を早急に行う必要があると考えます。 (1) 白杵市における所有者不明の土地について (2) 白杵市における境界線及び地籍調査の進捗について (3) 白杵市の森林経営管理法に対する考え方について 昨年よりスタートした「うすきプロジェクト」について初年度は1, 285万円の委託料で白杵市観光情報協会が、「白杵ふぐ」をメインに取り上げ、白杵の観光PR等を行ってきました。当初3ヶ年計画を予定していたと思いますが、今年度の成果や今後の予定について3点お聞かせ下さい。 (1) うすきプロジェクトの現在までの成果について (2) うすきプロジェクトの今後の予定について (3) うすきプロジェクトを考える組織について		
3	匹田 久美子	1. 「白杵市犯罪被害者等の支援に関する条例」について 2. 「市役所職員および学校教職員の長期病休時の体制」について	(1) 条例を広く認知してもらうためにどのような広報活動や啓発を行っていますか？活動の成果はどのように把握していますか？ (2) 複合的に様々な問題を抱えてしまう可能性が高い犯罪被害者等のための支援策には主にどのようなものがありますか？ (3) 支援窓口など受付体制と、その後の流れを教えてください。 (1) 市役所職員や学校教職員がけがや病気などでやむを得ず長期休暇をとる場合がありますが、欠員によって支障が出ないようにどのような対応をとられていますか？ここ数年の現状と対応について、管理職と一般職とに分けてそれぞれ教えてください。 (2) 長期休暇により現場の対応能力が低下しないよう、また他の職員に過度の負担がかからないように、どのような体制づくりを考えていますか？		

一般質問通告書（平成30年12月定例会市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
4	広田 精治	<p>1. 野津地域と臼杵地域の市民負担の格差是正について</p> <p>2. 臼杵市の公園の整備計画、及び桜の管理について</p> <p>3. 再生可能エネルギー発電設備事業に関するこれまでの事例、及び大分野津太陽光発電事業計画について</p> <p>4. 洪水対策としての河川の堆積土砂の除去、堤防の嵩上げについて</p>	<p>(1) 粗大ゴミの処理に伴う市民負担が野津地域と臼杵地域で異なっている。公平・平等にすべきではないか、考えを問う。</p> <p>(2) 野津地域の市民負担のうち臼杵清掃センターの料金を超える差額部分を助成、又は臼杵清掃センターの収集範囲を野津地域まで拡大すべきだが、考えを問う。</p> <p>(1) 臼杵公園等の市が管理する公園の整備年次計画、桜の管理体制を問う。</p> <p>(2) 吉四六ランドのテングス病対策について</p> <p>① 平成25年2月1日から3月中旬に対策を講じた以後はどう対応したか。</p> <p>② 公園を象徴する桜の被害は甚大で、早急な対策が求められる。国土交通省の「公園施設長寿命化計画策定指針」に基づく中長期計画の策定が必要ではないか。市の対策を問う。</p> <p>(1) 太陽光発電設備は脱原発、地球環境を守る立場から大いに普及すべきと考える。ただ県下では林地開発等による災害不安や環境変化をめぐる周辺住民とトラブルが各地で発生している。そこで以下を問う。</p> <p>① 市が把握している、過去の太陽光発電設備をめぐるトラブルにはどのようなものがあったか。</p> <p>② それをどう解決したのか。</p> <p>③ これらの問題に市はどう関わってきたか。</p> <p>(2) 本市は再生可能エネルギー発電設備設置事業に関する条例、あるいは指導要綱等を制定する考えがあるかを問う。</p> <p>(3) 大分野津太陽光発電事業計画について。大分県環境影響評価条例に基づく準備書に対して市が提出する意見書について以下を問う。</p> <p>① 地元住民は74haもの大規模な森林伐採、土地の改変から発生する水害等への不安をいんでいる。特に吉田川まで続く「川」（狭いU字溝）沿いの水田への影響。オオイタサンショウウオの生息地であったことも含め、この地の特性への特段の配慮が必要である。また事業終了後の設備の撤去、処分の適切な実施はどうなるのかなど次の世代に引き継ぐ里山の安全について将来を危惧している。考えを問う。</p> <p>② これらを反映するために地元住民の意見を積極的に聴取すべきと思われるが、その考えを問う。</p> <p>(1) 海添川の堆積土砂の除去に関して「多々良橋付近から上流の石垣はもっと深い。深く除去してほしい」という声が届いた。設計段階に市民の意見を反映させることができなかつたかを問う。</p> <p>(2) 清水原地区で野津川と垣河内川が合流する落谷セキから上流の清水原セキの間（約400m）に堆積した土砂の除去、又は堤防のかさ上げ工事の計画、遠久原川の堆積土砂の除去計画について問う。</p> <p>(3) 壊れた堤防の改修が、壊れる前と同じ高さでおこなわれるが、近年の豪雨・台風による水害に対応できるように高く嵩上げる洪水対策が必要だと思うが、考えは。</p>		
5	梅田 徳男	<p>1. 日蘭交流・三浦按針顕彰記念行事等について</p> <p>2. 漁業後継者の発掘・育成について</p>	<p>(1) 2020年は、日蘭交流420年、按針没後400年という節目の年となる。リーフデ号の漂着地である黒島を中心に、記念イベントを開催すべきと考えるが、市のお考えをお伺いしたい。</p> <p>(2) 三浦按針は、ヨーロッパでは1600年代に日本との国交・交易などに貢献した人物として広く知られている。その関係から、最近では、黒島の按針上陸記念公園の観光を希望するインバウンドも見受けられるようになり、今後、増加が期待されている。記念公園の近くに按針の足跡や功績等或いはリーフデ号などを外国語で紹介する資料館が必要となるが、資料館整備に向けた市の考えをお伺いする。</p> <p>(1) 漁業者の直系による後継が期待薄の中で、臼杵市として漁業後継者の発掘・育成にどのように取り組まれる考えなのか、具体策や目標値などを含めお伺いしたい。</p>		

一般質問通告書（平成30年12月定例会市議会）

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的内容	答弁順序	答弁者
6	若林 純一	1. 「港湾アクセス道路」について	<p>新白杵港からの新たなアクセス道路については、港から国道217号線（白津バイパス）を結ぶ「南部環状線ルート」と海添川沿いを通して本丁の交差点に接続する「白杵海添ルート」が、それぞれ大分県の「都市計画区域マスタープラン」と白杵市の「都市計画マスタープラン」に構想路線として示されています。</p> <p>(1) 新白杵港からの新たなアクセス道路の整備の必要性についてどのようにお考えでしょうか？</p> <p>(2) それぞれの路線の整備費用について、どのように把握されていますか？</p> <p>(3) 新たなアクセス道路整備にむけた今後の検討スケジュールは？</p>		
		2. 「有機の里うすき」について	<p>「つむいでつなげる『有機の里うすき』」「有機の里うすき『ほんまもん農産物』」を掲げ「有機農業推進室」を設置して取り組みを進めています。</p> <p>有機JAS法により「ほんまもん農産物」を「有機農産物」と呼ぶことはできませんが、「有機の里うすき」の「市長認証」された「ほんまもん農産物」を「有機農業推進室」を設置して市が宣伝する現状は、「ほんまもん農産物」が「有機農産物」であるかのような誤解を与えかねないと危惧しています。</p> <p>(1) 「ほんまもん農産物」を励行する現状の取り組みにおいては「有機」あるいは「有機の里」の呼称を使用すべきでないと思いますがいかがお考えでしょうか？</p> <p>(2) 有機JAS認証を受けた有機農産物を「ほんまもん『プラチナ』若しくは『ダイヤモンド』」のように「ほんまもん『緑』」「ほんまもん『金』」の上位に位置づけ、それらの違いをわかりやすく、明らかにすると共に、積極的な有機JAS認証を促し、誤解を与えない真の「有機の里うすき」づくりに邁進すべきと考えますがいかがお考えでしょうか？</p>		
		3. 「給食畑の野菜」について	<p>平成30年9月議会で「地元の新鮮で安全・安心な野菜を学校給食に使用し、子供たちの健康的な成長を促していくことを目的とした給食畑の野菜に取り組んでいる」とされ、白杵産野菜の利用率为平成31年度に50%にすることを目標にしているとされています。</p> <p>(1) 「給食畑の野菜の取り組み」における「安全・安心な野菜」とはどのような品質の野菜なのでしょう？</p> <p>(2) 「給食畑の野菜」のうち「有機野菜」及び「ほんまもん農産物」の占める割合は？</p> <p>(3) 「給食畑の野菜」の調達の仕組み、仕入れ先及び価格は？</p>		
		4. 「持ち家手当」について	<p>新聞報道によれば、県下18市町村のうち「持ち家手当」をいまだ継続支給している市町村は5つであるとされている。</p> <p>(1) 県下の市町村の状況について</p> <p>(2) 「持ち家手当」の内容、他市と比較した支給水準について</p> <p>(3) 今後の方針について</p>		
7	川辺 隆	1. 国宝白杵石仏と黒島海水浴場の整備について	<p>(1) 国宝白杵石仏と黒島海水浴場周辺の案内看板の設置状況と今後の整備計画はありますか。</p> <p>(2) 国宝白杵石仏と黒島海水浴場周辺の道路整備と美装化の計画と実施予定はありますか。</p>		
		2. 防災工事等の補助金、融資制度について	<p>(1) 市民個人が防災、減災、復旧工事を行うことに対する補助金や融資制度などはありますか。</p>		
		3. 小学校の統廃合について	<p>(1) 適正配置に向けた統廃合についてどのような協議が行われていますか。</p> <p>(2) 統廃合に向けた今後の計画について教えてください。</p> <p>(3) 平成31年度に小学校に入学する生徒数を教えてください。</p>		

一般質問通告書（平成30年12月定例会市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
8	戸 匹 映 二	1. 「広報うすき」の広報力の向上について	(1) 広報力向上の課題と対策について ① 話題性や紙面づくりの質を高めるなど、広報力向上への取り組みが必要と考えるが如何か。 ② 「大分県広報コンクール」の入賞を目指すなど、目標をもって広報紙の企画力や表現力・構成力・情報収集力などの能力向上や職員全体の広報意識の向上に取り組んでは如何か。 (2) ユニバーサルデザインの採用について ① ユニバーサルデザインフォント（UD書体）の採用や文字の大きさなどの配慮を行い、読みやすさの向上に努めては如何か。		
		2. 社会福祉協議会の年2回のフードドライブ（食品寄付運動）への支援について	(1) フードドライブの運動拡大支援について ① 環境や福祉の観点から行政も支援を行い、全市レベルの運動へ拡大を図る必要があると考えるが如何か。 (2) 行政の支援策について ① フードドライブ開催の周知・広報強化の支援として、広報うすきやケーブルテレビ、市公式FaceBook等も活用しては如何か。 ② フードドライブ会場の支援として利便性の高い公共施設の会場や場所を無償で提供しては如何か。 ③ 市内の事業所や各種団体にもフードドライブへの協力を得るため、社会貢献協力事業所や団体として事業所名や団体名を、臼杵市が公表するような支援策を考えては如何か。 (3) 学校関係の参加について ① 食育の一環として、児童・生徒や保護者へフードドライブ参加推進を図っては如何か。		
		3. クラウドファンディング型ふるさと納税について	(1) 寄付の使い道を明確にする取り組みについて ① クラウドファンディング型ふるさと納税のような「使い道」を明確にする方法に対して、その方向性や有効性についてどのように認識しているか。 (2) 地域課題などへの、ふるさと納税の柔軟な「使い道」の設定について ① 公共性・公益性のある地域課題等の財源面の支援のため、課題の事業プロジェクト化を図り、ふるさと納税の新たな「使い道」として設定しては如何か。		